

告が眞實デナイトシテモ、多クノ組合員ヲソウ感ジサセタノデアラウヲ  
 多クハウコトハウカマハレル。ヨノ産業別組合ノ闘キ手ガソノ地方ノ組  
 合員カラ聞イタトイフ話ニ曰ク、「今度ノ争議ハ黨ガ直接指導スルノ  
 ガカラ組合ハ黨ノ仕事ヲ手傳ヘバヨイト言ハレタ。ダカラ組合トシテ  
 ハ印刷機等ヲ備ヘタガ結局ソレモ使ハズエ了ツタ。」ト（我々ハ今茲  
 デ、ヨノ組合員ノ一怒ラクハ組合ノ責任アル闘キ手デアラウー誤謬ニ  
 ハ觸レナイヨトエレ様。）ソレハ誤リデアアル。我々ハ組合ヲ指導スル  
 バカリデナク、ソノ他ノ組織ヲ指導シテ、此ノ争議ニ於テ労働  
 者ガ勝利ヲ得ル様ニ、ソレヲソノ闘争ノ過程ニ於テ現レタ優秀ナ労働  
 者ヲ黨組織ノ中ニ獲得スベキデアラウナダ。黨ノ地方委員會ハヨノ争  
 議ヲ黨ノ立場カラ取扱ヒ、労働組合ハ労働組合トシテノ立場カラヨノ  
 争議ノ成功的解決ノ爲ニ活動サス様ニ仕向ケネバナラナカッタノデア  
 ル。（此ノ問題ニ對シテハ、黨地方委員會カラノ報告ガ手ニ入り次第  
 別ニ批判スルデアラウ。）

## 八、結 語

黨ト組合トノ混同、黨ノ仕事ヲ労働組合ノ仕事ニヨツテ代用サセ様  
 トイフ考ヘハ今日ソレガ意識的デアラウト無意識的デアラウト一尚  
 事實上殘ツテキル。ソシテコノコトハ急速ニ清算サレネバナラヌコト  
 デアル。我々ハヨノ誤謬ノ本質ヲ黨ノ獨自性、黨ノ獨立的活動ニ關ス  
 ル不充分ナ理解、從ツテ黨ト黨外大衆團體トノ相互關係ニ關スル不充  
 分ナ理解ニ見出スノデアアル。日本ニ於ケル客觀的條件ハ我黨組織ノ急  
 速ナル發展、擴大強化ヲ要求シテ居リ、且ソノ爲ニ必要ナ條件モ備ヘ  
 ツテ居ル。

以上述べタ事柄ノ正シイ理解ハ我黨ノ擴大強化ノ爲ノ力強イ拍車トナ  
 ルデアラウ。實踐的ニハ未ダ遠ク克服サレテキナイ極左宗派主義、ソ  
 レノ反動或ハ同一ノ基礎カラ生レテ來タ右翼日和見主義ヲ清算スルニ  
 以上ノ理解ガ最も必要デアアル。